

## 研究会で治療生中継

カテーテルと呼ばれる細い管状の器具を血管に通して動脈疾患を治療する研究会が、豊橋市で四日から開かれている。国内外から約二千人の医療関係者が参加し、連日、治療の生放送を見ながら討論や意見交換をしている。

国内外四つの病院の治療室と会場を衛星回線などで

結んでいる。五日は、民間病院の豊橋ハートセンターと名古屋第二赤十字病院の治療の様子が、会場の大画面に映し出された。六日はニューヨークの病院の治療を生放送し、治療室と会場で意見交換する。

研究会事務局は「一流の医師やスタッフが最先端の技術を駆使する様子を、少しでも多くの医療関係者に見てもらおうのがねらい」と話している。